

大手ホテル・ドラッグストアの出店状況について

1 ホテルルートイン浜田

- (1) 所在地 浜田市浅井町 64 番 1
- (2) 開 店 2019 年 9 月 29 日
- (3) 従業員数 公表出来ない
- (4) 客 室 数 201 室

2 東横イン浜田駅前

- (1) 所在地 浜田市浅井町 885-1
- (2) 開 店 2020 年 6 月オープン予定
- (3) 求人状況 フロント（正社員） 採用予定 1～5 名
清掃スタッフ（パート） 求人数 30 名
朝食スタッフ（パート） 求人数 6 名
- (4) 客 室 数 246 室

3 ドラッグストアコスモス熱田店

- (1) 所在地 浜田市熱田町 1 6 9 0 - 1
- (2) 開 店 2020 年 4 月 29 日オープン予定
- (3) 求人状況 品出し、短時間、朝・夜ロング、オープン短期
(パート・アルバイト) 求人数 30～40 名
※正社員 3～5 名を多店舗から転勤で対応
- (4) 店舗面積 1,526 m²

市内の雇用情勢について

1 浜田市における求人数・求職者数の状況【就業地別】（令和元年 12 月分）

(1) 月間有効求人倍率 2.15

月間有効求人数 1,841 ・ 月間有効求職者数 855

NO	職業別	月間有効求職者数	月間有効求人数	有効求人倍率
1	建築・土木技術者等	3	67	22.33
2	情報処理・通信技術者	2	18	9.00
3	保健師・看護師等	37	91	2.46
4	社会福祉の専門的職業	20	76	3.80
5	一般事務の職業	175	73	0.42
6	商品販売の職業	38	105	2.76
7	営業の職業	15	59	3.93
8	介護サービスの職業	29	116	4.00
9	飲食物調理の職業	39	113	2.90
10	接客・給仕の職業	19	120	6.32
11	保安の職業	11	63	5.73
12	農林漁業の職業	9	21	2.33
13	食料品等の製品製造・加工の職業	50	75	1.50
14	機械組立の職業	11	12	1.09
15	機械整備・修理の職業	4	43	10.75
16	自動車運転の職業	21	67	3.19
17	建設・土木の職業	11	111	10.09
18	運搬の職業	18	48	2.67
19	清掃の職業	25	89	3.56
20	その他の軽作業	108	36	0.33

（浜田公共職業安定所資料より）

指定管理者変更後の状況について（きんたの里）

毎月実施している定例経営検討会や、チームかなぎ等で連携しながら誘客等を行っている状況を踏まえ、以下のとおり報告いたします。

1 入込客の実績と前指定管理者との比較

区分	R1 年 4～ R2 年 1 月	H30 年 4 月～1 月		H29 年 4 月～1 月	
		人数	対 R1 年比	人数	対 R1 年比
入浴	36,969 人	23,219 人	159.2%	26,670 人	138.6%
飲食	30,329 人	37,597 人	80.7%	45,106 人	67.2%
宿泊	5,305 人	3,533 人	150.2%	4,121 人	128.7%

2 経営計画との比較

項目	RI 年度売上目標額	1 月末実績(10 ヲ月)
宿泊	36,880 千円	49,105 千円
飲食	57,596 千円	35,647 千円
入浴	22,050 千円	19,868 千円
売店	25,240 千円	11,754 千円

3 おもてなし研修

6 月 指定管理者社内研修(千畳苑 3 名、きんたの里 2 名)

8 月 ビジネスマナー研修(チームかなぎ主催)

4 まとめ

新たな指定管理者の独自宿泊予約システム等により、宿泊者数は対前年比 5 割増で、宿泊室稼働率 70%を超える実績を得ており、日帰り入浴者数においても対前年比 6 割増となっています。

課題は飲食部門と認識しており、日帰り宴会プランの販売促進などによって 10 月以降は宴会利用が増加したものの、レストランにおいては、売上額は前年並みですが利用者数は計画を下回っています。

こうした課題の解決に向け、利用者の声を丁寧に聞きながら、メニューや価格構成を再検討し、おもてなし研修と併せて施設の魅力向上を図りながら、よりよい施設に引き続き指定管理者とともに努めます。

第三者照査の結果について（山陰浜田港公設市場整備工事）

1. 目 的

設計成果の品質確保のため、第三者機関による照査を実施

2. 設計業務受託者

有限会社 田原建築設計事務所 取締役 田原 道人

3. 照査実施機関

一般財団法人 島根県建築住宅センター 理事長 大野 隆

4. 照査業務実施日

令和 2 年 1 月 24 日～令和 2 年 2 月 13 日

5. 照査結果

別紙「建築設計に係る第三者照査業務報告書」のとおり

建築設計に係る第三者照査業務報告書

有限会社田原建築設計事務所 取締役 田原 道人 様

令和 2年 2月17日

一般財団法人 島根県建築住宅センター

理事長 大野 隆

令和2年1月24日付け島住第191号で受託した標記業務について、下記のとおり報告します。

指摘事項については、設計者の判断により適切に措置されますようお願いいたします。

記

照査対象業務名 山陰浜田港公設市場整備に伴う実施設計業務

照査業務依頼日 令和 2年 1月24日

照査業務実施日 令和 2年 1月24日 ~ 令和 2年 2月 13日

照査業務結果 別添照査記録書のとおり

※照査の方法は別紙による

《添付した照査記録書リスト》

工事種別	照査記録書名	提出の有無	提出部数	指摘の有無
建築工事 (2工区分)	建築設計に係る第三者照査結果総括表(別紙1)	■	1	有
	設計図書と工事費内訳明細書との整合性チェックリスト(別紙2)	■	1	有
	数量算出チェックリスト	■	1	有
	積算数量調書チェックリスト	■	1	有
	数量チェックリスト	■	1	有
電気設備工事	建築設計に係る第三者照査結果総括表(別紙1)	■	1	有
	設計図書と工事費内訳明細書との整合性チェックリスト(別紙2)	■	1	有
	数量算出チェックリスト	■	1	有
	積算数量調書チェックリスト	■	1	有
機械設備工事	建築設計に係る第三者照査結果総括表(別紙1)	■	1	有
	設計図書と工事費内訳明細書との整合性チェックリスト(別紙2)	■	1	有
	数量算出チェックリスト	■	1	有
	積算数量調書チェックリスト	■	1	有
その他工事 ()	建築設計に係る第三者照査結果総括表(別紙1)	□		
	設計図書と工事費内訳明細書との整合性チェックリスト(別紙2)	□		
	数量算出チェックリスト	□		
	積算数量調書チェックリスト	□		
※チェックリストは 建築主体工事に含む	数量チェックリスト	□		

(注)「提出の有無」欄の■マークは、提出有りを示す。

第3者機関による設計照査 報告書

第3者機関

一般財団法人 島根県建築住宅センター

島根県松江市東本町二丁目60番地

すままちプラザ2階

	棟 名	照査期間	内訳書・図面訂正	備考
1	仲買棟(建築)	令和2年2月3日～2月7日	令和2年2月10日 済	
2	商業棟(建築)	令和2年2月3日～2月13日	令和2年2月19日 済	
3	仲買棟(電気)	令和2年2月6日～2月10日	令和2年2月19日 済	
4	商業棟(電気)	令和2年2月6日～2月12日	令和2年2月19日 済	
5	仲買棟(機械)	令和2年2月6日～2月10日	令和2年2月19日 済	
6	商業棟(機械)	令和2年2月6日～2月12日	令和2年2月19日 済	

上記指摘事項に基づき 別紙資料の内容について訂正いたしました。

有限会社 田原建築設計事務所

取締役 田原道人

浜田市田町116番地17

(別紙 1)

建築設計に係る第三者照査結果総括表

照査日時	令和2年2月3日 ~ 令和2年2月7日		
担当区分	氏 名	所 属	連 絡 先
—	内藤 隆	(一財)島根県建築住宅センター	0852-26-4577
—	寺本 道彦	(一財)島根県建築住宅センター	0852-26-4577
—	田中 亮輔	(一財)島根県建築住宅センター	0852-26-4577

業 務 名	山陰浜田港公設市場整備に伴う実施設計業務 (仲買棟)		
照査対象工事	☒ 建築 ☐ 電気設備 ☐ 機械設備 ☐ その他()		
設計事務所名	有限会社 田原建築設計事務所		
重 点 照 査 事 項 の 設 定			
区 分	重点照査事項	設 定 理 由	
工 種	解体工事	☐ 建築品質 ☒ 施工安全性 ☒ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
	木工事	☒ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☒ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
	内外装工事	☒ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☒ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
積 算 品 目		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
指 摘 事 項 総 括 表 (詳細は「別紙2」及び「営繕工事積算チェックリスト」による)			
		全 般	重 点 照 査 事 項
設計図書と工事費内訳明細書(積算品目)との整合性		・図面と内訳書の不整合箇所あり ・未記載による確認不可あり	・図面と内訳書の不整合箇所あり
営繕工事積算チェックリストの内容	数量算出チェックリスト	I 基本事項 1基準類の確認 要確認箇所あり II 改修工事 1仮設 要確認箇所あり II 改修工事 4防水改修 要確認箇所あり II 改修工事 7環境配慮改修 要確認箇所あり	II 改修工事 2撤去 要確認箇所あり
	積算数量調書チェックリスト	II 改修工事 4防水改修 要確認箇所あり	II 改修工事 6-1-4木工 要確認箇所あり
	数量チェックリスト(建築工事のみ)		
そ の 他		アスベスト含有について事前調査がしてありますか。含有はありませんか。	

(別紙 1)

建築設計に係る第三者照査結果総括表

照査日時	令和2年2月3日 ~ 令和2年2月13日		
担当区分	氏 名	所 属	連 絡 先
—	内藤 隆	(一財)島根県建築住宅センター	0852-26-4577
—	寺本 道彦	(一財)島根県建築住宅センター	0852-26-4577
—	田中 亮輔	(一財)島根県建築住宅センター	0852-26-4577

業 務 名	山陰浜田港公設市場整備に伴う実施設計業務 (商業棟)		
照査対象工事	☒ 建築 ☐ 電気設備 ☐ 機械設備 ☐ その他()		
設計事務所名	有限会社 田原建築設計事務所		
重 点 照 査 事 項 の 設 定			
区 分	重点照査事項	設 定 理 由	
工 種	解体工事	☐ 建築品質 ☒ 施工安全性 ☒ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
	木工事	☒ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☒ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
	内外装工事	☒ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☒ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
積 算 品 目		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
指 摘 事 項 総 括 表 (詳細は「別紙2」及び「営繕工事積算チェックリスト」による)			
		全 般	重 点 照 査 事 項
設計図書と工事費内訳明細書(積算品目)との整合性		・図面と内訳書の不整合箇所あり ・未記載による確認不可あり	
営繕工事積算チェックリストの内容	数量算出チェックリスト	I 基本事項 1基準類の確認 要確認箇所あり II 改修工事 1仮設 要確認箇所あり II 改修工事 3-5鉄骨 要確認箇所あり II 改修工事 4防水改修 要確認箇所あり II 改修工事 7環境配慮改修 要確認箇所あり	II 改修工事 2撤去 要確認箇所あり
	積算数量調書チェックリスト	II 改修工事 7環境配慮改修 要確認箇所あり	
	数量チェックリスト(建築工事のみ)		
そ の 他		アスベスト含有について事前調査がしてありますか。含有はありませんか。	

(別紙 1)

建築設計に係る第三者照査結果総括表

照査日時	令和2年 2月 6日 ~ 令和2年 2月10日		
担当区分	氏 名	所 属	連 絡 先
電気設備	大田 健一	(一財)島根県建築住宅センター	0852-26-4577

業 務 名	山陰浜田港公設市場整備に伴う実施設計業務(仲買棟、仲買事務所棟、仲買増築棟)		
照査対象工事	☐ 建築 ☒ 電気設備 ☐ 機械設備 ☐ その他()		
設計事務所名	有限会社 田原建築設計事務所		
重 点 照 査 事 項 の 設 定			
区 分	重点照査事項	設 定 理 由	
工 種	幹線設備	☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☒ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
積 算 品 目		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
指 摘 事 項 総 括 表 (詳細は「別紙2」及び「営繕工事積算チェックリスト」による)			
		全 般	重 点 照 査 事 項
設計図書と工事費内訳明細書(積算品目)との整合性		指摘事項なし	・土工事の埋戻しが特記仕様書では砂または良質土とあるが、積算は原土埋戻しとなっている ・アスファルトのはがし処分が建築工事となっているが、機械設備は本工事としている
営繕工事積算チェックリストの内容	数量算出チェックリスト	指摘事項なし	掘削機械の運搬費が計上されていない
	積算数量調書チェックリスト	指摘事項なし	指摘事項なし
	数量チェックリスト(建築工事のみ)		
そ の 他		代価表の中の「その他」の率が23~25%を使っている根拠は何か。「公共建築標準単価積算基準」の中では最大でも20%としている。県では「その他」の率の幅のなかの中間値を使っているが、最大値を超える値を同一工事の中で使う理由は何か。	

(別紙 1)

建築設計に係る第三者照査結果総括表

照査日時	令和2年 2月 6日 ～ 令和2年 2月12日		
担当区分	氏 名	所 属	連 絡 先
電気設備	大田 健一	(一財)島根県建築住宅センター	0852-26-4577

業 務 名		山陰浜田港公設市場整備に伴う実施設計業務(商業棟)	
照査対象工事		☐ 建築 ☒ 電気設備 ☐ 機械設備 ☐ その他()	
設計事務所名		有限会社 田原建築設計事務所	
重 点 照 査 事 項 の 設 定			
区 分		重 点 照 査 事 項	
工 種	照明器具供給設備	☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☒ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
積 算 品 目		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
指 摘 事 項 総 括 表 (詳細は「別紙2」及び「営繕工事積算チェックリスト」による)			
		全	重 点 照 査 事 項
設計図書と工事費内訳明細書(積算品目)との整合性		指摘事項なし	指摘事項なし
営繕工事積算チェックリストの内容	数量算出チェックリスト	指摘事項なし	照明器具すべてが1社見積となっている 複数社徴取する
	積算数量調査チェックリスト	指摘事項なし	指摘事項なし
	数量チェックリスト(建築工事のみ)		
そ の 他		代価表の中の「その他」の率が23～25%を使っている根拠は何か。「公共建築標準単価積算基準」の中では最大でも20%としている。最大値を超える値を使う理由は何か。	

(別紙 1)

建築設計に係る第三者照査結果総括表

照査日時	令和2年 2月 6日 ~ 令和2年 2月10日		
担当区分	氏 名	所 属	連 絡 先
機械設備	大田 健一	(一財)島根県建築住宅センター	0852-26-4577

業 務 名	山陰浜田港公設市場整備に伴う実施設計業務(仲買棟、仲買事務所棟、仲買増築棟)		
照査対象工事	☐ 建築 ☐ 電気設備 ☒ 機械設備 ☐ その他()		
設計事務所名	有限会社 田原建築設計事務所		
重 点 照 査 事 項 の 設 定			
区 分	重点照査事項	設 定 理 由	
工 種	海水配管設備	☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☒ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
	空調設備	☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☒ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
積 算 品 目		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
指 摘 事 項 総 括 表 (詳細は「別紙2」及び「営繕工事積算チェックリスト」による)			
		全 般	重 点 照 査 事 項
設計図書と工事費内訳明細書(積算品目)との整合性		指摘事項なし	指摘事項なし
営繕工事積算チェックリストの内容	数量算出チェックリスト	指摘事項なし	指摘事項なし
	積算数量調査チェックリスト	指摘事項なし	仲買棟海水配管に形鋼振れ止め支持は必要ないか 必要であれば3%計上する
	数量チェックリスト(建築工事のみ)		
そ の 他		代価表の中の「その他」の率が23~25%を使っている根拠は何か。「公共建築標準単価積算基準」の中では最大でも20%としている。県では「その他」の率の幅のなかの中間値を使っているが、最大値を超える値を同一工事の中で使う理由は何か。	

(別紙 1)

建築設計に係る第三者照査結果総括表

照査日時	令和2年 2月 6日 ~ 令和2年 2月12日		
担当区分	氏 名	所 属	連 絡 先
機械設備	大田 健一	(一財)島根県建築住宅センター	0852-26-4577

業 務 名	山陰浜田港公設市場整備に伴う実施設計業務(商業棟)		
照査対象工事	☐ 建築 ☐ 電気設備 ☒ 機械設備 ☐ その他()		
設計事務所名	有限会社 田原建築設計事務所		
重 点 照 査 事 項 の 設 定			
区 分	重点照査事項	設 定 理 由	
工 種	空調設備	☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☒ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
積 算 品 目		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
		☐ 建築品質 ☐ 施工安全性 ☐ 工事価格 ☐ 積算特殊性 ☐ その他()	
指 摘 事 項 総 括 表 (詳細は「別紙2」及び「営繕工事積算チェックリスト」による)			
		全 般	重 点 照 査 事 項
設計図書と工事費内訳明細書(積算品目)との整合性		給湯設備の配管材料が特記仕様書と内訳明細書で異なっている	指摘事項なし
営繕工事積算チェックリストの内容	数量算出チェックリスト	指摘事項なし	指摘事項なし
	積算数量調書チェックリスト	指摘事項なし	指摘事項なし
	数量チェックリスト(建築工事のみ)		
そ の 他		代価表の中の「その他」の率が23~25%を使っている根拠は何か。「公共建築標準単価積算基準」の中では最大でも 20%としている。最大値を超える値を使う理由は何か。	